

国保料の算定は
低所得に配慮を

横浜・白井市議

横浜市議会予算特別
委員会で、日本共産党

の白井正子市議はこの
ほど、国民健康保険料
の算定方式の見直しの
影響で保険料が増える
問題を取り上げまし
た。

白井市議は、国の法
改正で、保険料の算定
方法を2013年度か
ら変更する影響で、3
分の1の世帯が負担増
になると指摘。市は保

険料の所得割と均等割
の割合を変更し、2年
の経過措置を取るなど
対策を講じているが、
不十分であり、負担増
に耐えられない低所得

の世帯にもっと配慮す
べきだと求めました。
市健康福祉局長は、
これ以上の軽減措置を
取るつもりがないこと
を明らかにしました。